

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路改良)		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	土木課	H29係等名	道路係	H28担当課等名	土木課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	44	交通機関と道路の充実			
目的	対象(誰・何を)	市道			指標名及び単位	28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	拡幅することにより、安全が確保される			市道延長:m	1700412
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	施工路線数:路線		3	5	3
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)		1	1	1
定性目標						
事業概要	社会資本整備総合交付金にて整備する路線を交通量、通学路、現道路の状況、投資効果等につき道路の評価を行い選定し、順次整備を行う。 老朽化した社会資本を重要路線を選定し、点検を行う。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 計画策定・測量設計・地元協議・用地買収・物件補償・工事施工 (1) 市道下久堅32号線 (2) 市道1-31号島垣外宮ヶ洞線 (3) 市道1-42号大須線 2 道路定期点検(道路橋、道路トンネル、大型カルバート、横断歩道橋)			1 事業実施路線 2 点検業務		1 3路線 2 1式
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①	504,697	242,973	218,283	24,532	(国)社会資本整備総合交付金(道路整備) (5.5/10) (地)公共事業等(充当率90%) (そ)道路改良事業負担金(広域連合分)3,206千円 (そ)繰越金20,023千円 27→28 繰越明許費 50,189千円 28→29 繰越明許費 24,532千円	
国庫支出金	274,473	131,776	118,290	13,486		
県支出金						
起債	149,500	49,200	43,400	5,800		
その他	16,606	23,229	23,229			
一般財源	64,118	38,768	33,364	5,246		
人件費計(千円)②	22,886	0	0	0		
正規職員所要時間	6,400					
臨時職員所要時間						
総事業費①+②	527,583	242,973	218,283	24,532		
事業内容・目標達成状況の振り返り	市道下久堅32号線が完了し、供用を開始した。他の路線については、計画的に順次整備を進め早期完了を目指す。					
改革改善の考え方	①問題点	重要路線を厳選して改良する必要がある。				
	②改革提案	改良予定路線毎に道路評価を行い、優先順位の高い路線から改良を行う。				